

16. 他施設との連携活動（含大府養護学校との連携）

（1）地域支援活動・他施設との連携

保健センターや総合診療部を中心として実施した地域への支援・連携活動に対して総計名が役割を果たした。

平成19年度地域支援活動実績

職種	活動人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
医師	10	20	48	44	26	33	31	48	33	29	26	65	413
保健師	2	13	15	18	16	19	9	22	19	11	16	31	191
看護師	0	8	2	8	4	1	3	4	6	1	4	6	47
臨床心理士	2	1	10	14	9	10	8	10	12	3	7	5	91
言語聴覚士	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
視能訓練士	2	1	1	2	1	1	3	2	1	0	0	3	17
理学療法士 作業療法士	0	2	3	2	1	1	3	2	3	1	1	0	19
精神保健福祉士	1	3	2	5	1	2	3	4	6	1	4	2	34
保育士	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3
計	17	48	81	93	58	68	60	92	82	46	58	113	816

平成18年度地域支援活動実績（内訳その1）

- a. 地域や行政で主催される小児保健医療に関する専門家による会議への参加（委員としての活動など）
- b. 地域で主催される専門家や一般県民への研修会・講演会の講師等の活動
- c. 市町村の乳幼児健診に対する視力検査等の技術支援
- d. 地域での療育活動に対する技術支援

職種	活動人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
医師	5	11	36	27	14	22	23	29	18	22	17	54	278
保健師	0	3	4	4	7	8	2	8	7	4	5	18	70
看護師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨床心理士	0	0	2	3	3	4	3	4	4	1	1	0	25
言語聴覚士	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
視能訓練士	2	1	1	2	1	1	3	2	1	0	0	3	17
理学療法士 作業療法士	0	1	3	2	1	1	3	1	2	1	1	0	16
精神保健福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	7	16	46	38	26	36	34	44	33	28	24	75	407

平成 18 年度地域支援活動実績（内訳その 2）

- e. 要保護児童対策のための地域ネットワークへの支援として、
地域主催のケース検討会議への助言、または会議メンバーとしての参加や
地域ネットワークメンバーが小児センターに来所して開催するケース検討会議
への参加が行われている。

職種	活動人数												年間
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
医師	5	9	12	17	12	11	8	19	15	7	9	11	135
保健師	2	10	11	14	9	11	7	14	12	7	11	13	121
看護師	0	8	2	8	4	1	3	4	6	1	4	6	47
臨床心理士	2	1	8	11	6	6	5	6	8	2	6	5	66
言語聴覚士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視能訓練士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理学療法士 作業療法士	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
精神保健福祉士	1	3	2	5	1	2	3	4	6	1	4	2	34
保育士	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3
計	10	32	35	55	32	32	26	48	49	18	34	38	409

（ 2 ）大府養護学校との連携

大府養護学校との連携では、各種会議やケース検討会、学校行事への参加や学校健診への支援システム等で調整し、連携を図り、児童、生徒の病院の治療と学校生活上の問題に対応している。

1) 大府養護学校とあいち小児保健医療総合センターの連携会議

1. 運営協議会

目的・内容	学校及び病院における児童生徒の療育および教育に関する基本的事項の調整を図る。
開催	年度当初、年 1 回程度
学校参加者	校長、教頭、事務長、部主事
センター参加者	センター長、副センター長(2)、保健センター長、総合診療部長、内科部長、臨床検査部長、事務長、看護部長、薬剤部長
担当窓口	学校：教頭（松井）、センター：保健室長（山崎）

平成19年度：平成19年4月18日（水）

2. 医教連絡協議会

目的・内容	病院の医療方針、生活指導等について、また学校の指導方針、教育課程等について相互理解を図るため連絡・協議する。
開催	年2回程度
学校参加者	校長、教頭、事務長、部主事、総務主任、教務部主任、生徒指導部主任、保健体育部主任、進路指導部主任、地域支援部主任他
センター参加者	総合診療部長、医局代表、薬剤部長、事務長補佐、看護部副部長、保健室長補佐
担当窓口	学校：教頭（松井）、センター：保健室長（山崎）

第 1 回 平成19年5月15日（火）

3.連携協議会

目的・内容	病院（病棟）と学校との連携に係る課題解決を迅速かつ円滑にすすめ
開催	随時、センター研修室等
学校参加者	教頭、部主事
センター参加者	総合診療部長、看護部副部長
担当窓口	学校：教頭（松井）、センター：保健室長（山崎）

- 第1回 平成19年6月12日（火）
- 第2回 平成19年7月10日（火）
- 第3回 平成20年2月6日（水）

4.生活指導連絡協議会

目的・内容	児童生徒の学校、センターにおける生活上の課題や問題点について話し合い共通理解をはかり指導・支援に役立てるとともに、学校・センター間の連携を深める。
開催	全体を3回と、生徒指導部と1回計4回開催する。
学校参加者	部主事、生徒指導部職員代表、関係学級担任等
センター参加者	関係病棟看護師長、関係看護師若干名、医療社会事業担当、チャイルドライフ担当
担当窓口	学校：生徒指導部主任、センター：医療社会事業担当

- 第1回 平成19年5月11日（金）
- 第2回 平成19年10月12日（金）
- 第3回 平成20年1月18日（金）
- 第4回 平成20年2月8日（金）

5.入退院検討会

入院しながら学べる環境作りのため、大府養護学校に通う患児については、センター職員と学校教諭との間で入院時に（退院時は必要に応じて）検討会を実施し、また随時カンファレンスを開催している。

目的・内容	大府養護学校に通学する児童・生徒の入退院を組織的かつ円滑に進めるため、随時開催する。
開催	随時、センター研修室など
学校参加者	教頭、部主事、担任等
センター参加者	主治医、関係病棟看護師長、臨床心理士、医療社会事業担当
担当窓口	学校：教頭、センター：医療社会事業担当

- 平成19年度：34回開催
 のべ108名（心療科：79名、整形外科：14名、感染免疫科：10名、名腎臓科：3名、内分泌代謝科：1名、循環器科：1名）に関連した検討を行った。

6.学校保健委員会

目的・内容	学校保健について問題を検討し、その実践を推進していくための研究協議と連絡調整を行う。
開催	年2回程度(5月・2月)
学校参加者	医教連絡協議会に同じ
センター参加者	医教連絡協議会に同じ
担当窓口	学校：保健主事、センター：保健室長

第1回 平成19年5月15日(火)

第2回 平成20年2月22日(金)

2) 学校保健関連の連携活動

1. 定期健康診断：児童・生徒の定期健康診断

学校医：山崎(内科) 服部(耳鼻いんこう科) 都築(眼科) 加納(歯科)により実施された。

児童生徒の定期健康診断 内科：平成19年4月17日、5月10日、5月16日

耳鼻科：平成19年4月19日、4月26日

眼科：平成19年5月8日、5月15日

歯科：平成19年4月18日、4月24日

2. 修学旅行、宿泊体験学習の事前健康診断。

学校医：山崎(内科)により実施された。

平成19年度：平成19年5月10日、平成19年9月19日

c. 環境衛生検査

大石(学校薬剤師)により実施された。

平成19年6月1日、6月13日、6月21日、11月29日、12月11日、

平成20年1月10日、1月25日、3月11日

d. 大府養護学校安全衛生委員会への出席ならびに職員の定期健康診断・健康区分判定。

大府養護学校健康管理医(山崎)により実施した。

大府養護学校安全衛生委員会

第1回 平成19年5月8日

第4回 平成19年9月21日

学校職員の指導区分判定 平成19年9月19日

3) 学校行事・野外活動へのセンター職員の随伴等

平成19年度	日程等	随伴者	担当窓口
遠足	平成19年4月27日（金） 電気の科学館（中区）	医師：浦野 看護師：楠	センター：山崎 学校：生徒指導主事
小学部修学旅行	平成19年10月18日（木）～ 平成19年10月19日（金） 京都市	看護師（22病棟）	センター：山崎 学校：小学部主事
中学部宿泊体験学習	平成19年6月7日（木）～ 平成19年6月8日（金） 静岡県浜松市	看護師（外来）	センター：山崎 学校：中学部主事
野外活動 （小学部5・6年）	平成19年5月18日（金） 大府養護学校		センター：山崎 学校：小学部主事

4) 進路個別相談等の実施

a. 進路希望調査

個々の生徒の進路希望に対して主治医の所見を記入。

高等部：4月と10月の2回、中学部：5月と10月の2回、各生徒毎に実施した。

b. 進路個別相談会

センター参加者：主治医、病棟看護師長、担当看護師

学校参加者：部主事、担任、進路指導部

5) 大府養護学校体験入学会における個人別医療相談

年2回程度（10月 11月頃）の体験入学会にあわせて実施される。

相談担当：保健室長等センター医師、医療ソーシャルワーカー

6) センター入院児童・生徒の生活面での連携

以下の活動に対して、各主治医、看護師長・病棟看護師等が医療上の意見を述べて円滑な運営に協力した。

1. センター入院児童・生徒の毎日の健康状態の連絡
2. 学校外活動等についてのセンター（主治医・病棟）への連絡
3. センター入院児童・生徒の体力テスト、運動会、水泳、ベースランニング・ウォーキング会、修学旅行、宿泊体験学習等への主治医への確認
4. センター入院児童・生徒の家庭科調理実習の連絡

7) その他の連携活動

平成19年度第1回医教連携セミナー 平成19年7月30日（月）

参加181名 講師 栗山貴久子

平成19年度第2回医教連携セミナー 平成19年8月27日（月）

参加179名 講師 河邊真千子

- ・職員へのインフルエンザワクチン接種
平成 19 年 11 月 2 日（金）、11 月 8 日（木）、11 月 21 日（水）、11 月 24 日（土）
- ・センター内学習室へのインターネット環境の利用
- ・集団運動療法のための大府養護学校体育館の利用
水曜日、喘息児・肥満児・多動児の集団運動療法

8) センター職員の参加した学校行事

- 平成 19 年 4 月 6 日（金）平成 19 年度入学式
- 平成 18 年 10 月 5 日（金）平成 19 年度運動会
- 平成 18 年 11 月 9 日（金）平成 19 年度文化祭
- 平成 19 年 3 月 4 日（金）平成 19 年度卒業証書授与式